

予 算 要 求 資 料

令和 7 年度 3 月 補正 予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工 鉱業 振興費

事業名 【新】 ウェルネス産業展開支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業イノベーション推進課 電話番号：058-272-1111 (内3750)

大学連携・産業支援係 E-mail：c11352@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 16,311 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	16,311	8,155	0	0	0	0	0	0	8,156
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県では、成長分野であるヘルスケア（医療・福祉機器、医薬品等）産業の総合的な支援を実施している。特に医療福祉機器分野においては、自動車や航空機産業で培った高度なモノづくり技術を活用し、県内製造業の新規参入・事業拡大が期待されている。また、近年の国内の健康づくり等への関心の高まりにより、市場拡大が見込まれるウェルネス（健康食品、予防、睡眠等）産業への新規参入も期待される。

当事業では、医療・福祉機器開発の専門知識を有するコーディネータを（公財）岐阜県産業経済振興センターに設置し、本分野への新規参入企業を中心に支援する。新規参入に関する相談対応及び医療現場ニーズの掘り起しとニーズ・シーズマッチングを実施する。岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワークに登録する企業の技術力等をPRするため、展示会出展を支援する。また、コーディネータによる県内モノづくり企業訪問等を実施し、県内モノづくり企業のウェルネス・ヘルスケア分野への新規参入・事業拡大を促す。

(2) 事業内容

① コーディネータによる相談窓口の設置

（公財）岐阜県産業経済振興センターに、医療福祉機器開発の専門知識を有するコーディネータ2名を配置し、ウェルネス・ヘルスケア分野への新規参入、薬機法やISO規格に係わる認証取得等の相談に対応

②ニーズ・シーズマッチング支援

県内モノづくり企業と医療・福祉現場や医療機器メーカー・商社等とのマッチングを進め、事業化を見据えた新商品開発を支援

③販路開拓支援

県内モノづくり企業が開発した製品を商社等へ紹介する他、ウェルネス・ヘルスケア産業展示会への出展支援を実施することにより販路開拓を支援

(3) 県負担・補助率の考え方

「岐阜県経済・再生雇用戦略」に位置付けた、成長産業分野における企業支援事業であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	16,311	・コーディネータによる相談窓口の設置 11,215千円
		・ニーズ・シーズマッチング支援 795千円
		・販路開拓支援 4,301千円
合計	16,311	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「『清流の国ぎふ』創生総合戦略」及び「岐阜県経済・雇用再生戦略」において、成長産業の活力強化に向けた支援の推進のためヘルスケア産業の新商品開発・販路拡大支援を掲げている。

(2) 事業主体及びその妥当性

(公財) 岐阜県産業経済振興センターが主体となり、これまでの実績を活かし実施する。医療福祉分野の現場との連携、国や他県との連携は、県が主体的に取り組む、県内モノづくり企業支援を推進する。

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	ウェルネス産業展開支援事業費補助金
補助事業者（団体）	（公財）岐阜県産業経済振興センター （理由） ・県産業経済振興センターは医療福祉コーディネータを配置し、企業への伴走支援を実施している。県補助でその活動を支援することにより、県が実施する人材育成事業等との連携を図り、総合的な支援を可能とする。
補助事業の概要	（目的） ・ウェルネス・ヘルスケア分野への新規参入に必要な人材育成や医療現場や医療機器メーカー等とのマッチング、個別案件の開発、製品化・事業化といった、各段階の企業活動をシームレスに支援し、県内モノづくり企業独自の技術シーズを活かした事業展開を支援する。 （内容） ① コーディネータによる相談窓口の設置 ・専門知識を持つコーディネータを県産業経済振興センターに配置するとともに、適宜、外部アドバイザーを活用し、ヘルスケア分野への新規参入、薬機法やISO規格に係わる認証取得等の相談に対応 ② ニーズ・シーズマッチング支援 ・県内モノづくり企業と医療・福祉分野の現場や医療機器メーカー等とのマッチングを進め、事業化を見据えた新商品開発を支援 ③ 販路開拓支援 ・県内モノづくり企業が開発した製品を商社等への紹介支援、医療福祉機器関連展示会への出展・出展支援を実施することで販路開拓を支援
補助率・補助単価等	定額 （内容） ・[補助対象経費]ウェルネス・ヘルスケア分野における県内企業の新規参入や事業展開を支援する経費 ・[補助金の額]知事が別に定める経費の算定基準により算出した額以内の額で知事が別に定める額 （理由） 予算の範囲内での支援
補助効果	・県内モノづくり企業のウェルネス・ヘルスケア分野への新規参入、新たな事業展開(拡大)により、経済変動に左右されないバランスの取れた県の産業構造が構築される
終期の設定	終期10年度 （理由） ・県内モノづくり企業からの多くの相談や支援要望に対応できるコーディネータ人材が全国的に不足していることから、継続的な事業実施が必要

(事業目標)

	・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか 岐阜県の医療機器生産額等の増加、窓口相談件数
--	--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R7)	R8年度 目標	R9年度 目標	R10年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①医療機器・医薬品生産額 [厚労省薬事工業生産動態 統計調査]	49,603 (R5)	51,603 (R6)	53,603 (R7)	55,603 (R8)	55,603 (R8)	%
②窓口相談件数	73件 (R4-R6合計)	36件 (R8)	72件 (R9)	110件 (R10)	110件 (R10)	%

※①年伸び率20億円、②累計が過去3年平均の150%超を目標

補助金交付実績 (単位：千円)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度

(これまでの取組内容と成果)

令和年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
